

5. 各種運動器材の導入により、介護予防運動を楽しくする事業

グループ名 むつ市生活介護サポーター連絡協議会(りんどうの会)
代表者 川畑智子

① 活動の目的

- ・介護予防運動に参加される方々の大半は高齢者。高齢者を相手の運動においては、ケガのリスクを避けるため過激な運動は禁物で、その分退屈な運動になりがちで、加えて楽しさの要素に欠けるもの。
- ・各種運動器材を導入する事で、安全かつ楽しい介護予防運動を提供したいと考えて、貴事業団のお力添えをお願いしましたが、予想をはるかに上回る成果をあげる事が出来ました。
- ・下記にその詳細を記載し、貴事業団のご支援に衷心より重ねてお礼を申し上げます。

② 活動概要

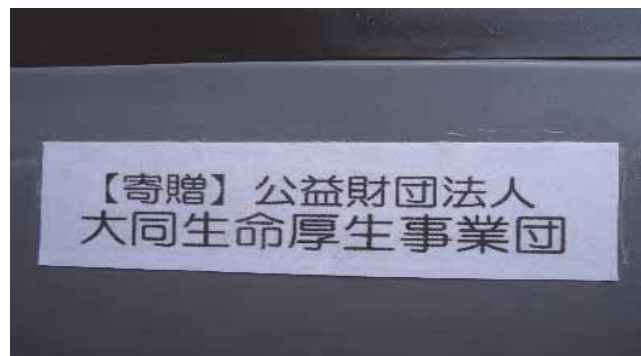
・当該助成金の申請時にご説明の通り、本会では市内三ヶ所の施設を会場に、毎週介護予防運動を巡回指導しております。各会場において、購入した運動器材を利用した運動を指導することで、シナプソロジー効果が高く、かつまた楽しい介護予防運動を提供できるようになりました。楽しければ参加者が増えるのは当然の道理で、各会場共に参加者数が右肩上がりが増えていている事をご報告申し上げます。

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出	各種運動器材購入費(下記の合計額)	112,332円
	・トレーニング&ヨガマット(税込)	
	20個×@1.587=31.740円	
	・エアロビックステップ(税込)	
	20個×@3.207=64.140円	
	・ヨガボール65(税込)	
	12個×@1.371=16.452円	
	・助成額を越える部分(12.332円)は、本会負担。	-12,332円
	合 計	100,000円

〈購入器材写真映像〉

エアロビクスステップ(20 セット)



トレーニング&ヨガマット(20 枚)



ヨガボール(12 個)



〈活動状況映像〉

